

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

記者発表資料
平成20年8月11日
道路局橋梁課長 岩崎伸秀
電話 671-2752

## いずみ野橋<sup>のはし</sup>のコンクリート剥落について

泉区和泉町5651番地から5652番地の市道にある横浜市管理の「いずみ野橋」において、コンクリート製高欄下部の一部が剥落しました。

この橋は、相模鉄道いずみ野線を跨いでおり、コンクリート片が落下した場所は、いずみ野駅構内の線路上で、剥落による被害はありませんでした。

### 1 剥落状況の経緯等

- (1) この橋は、相模鉄道いずみ野線を跨ぐ昭和51年に竣工した橋りょうです。
- (2) 8月10日(日)午後5時50分頃、相模鉄道株式会社が、コンクリート片を発見し、同日午後6時頃、本市泉土木事務所に連絡がありました。
- (3) 同日午後7時15分頃、泉土木事務所と相模鉄道株式会社で現地確認をしたところ、コンクリート片は、最大のもので一辺約10cm、厚さ約3cm、重さ約700gでした。

また、当該箇所以外に異常は見受けられませんでした。

- (4) 同日午後10時頃、本市道路局、泉土木事務所と相模鉄道株式会社とで対応を検討し、始発前に再度、現場の検証を行うこととし、8月11日(月)午前4時過ぎに泉土木事務所と相模鉄道株式会社により再度現場確認を行いました。

その結果、当該箇所の剥離は進行していないことと、新たな剥落を生じる可能性のある箇所は見当たりませんでした。

### 2 今後の対応

8月11日(月)始発前の点検は、目視による確認であるため、近日中に詳細点検(打音検査※)を行い、新たな剥落を発生させないよう対策を講じます。

また、約400の鉄道や道路を跨ぐ橋りょうについて、道路局が土木事務所と協力して、緊急点検を実施します。

※打音検査：ハンマーで叩いて行う検査

### <参考>いずみ野橋

路線名 : 市道宮沢第229号線

位置 : 泉区和泉町5651番地～5652番地

橋長 : 32.360m

幅員 : 15.6m(車道9.0m+歩道3.3m×2(両側))

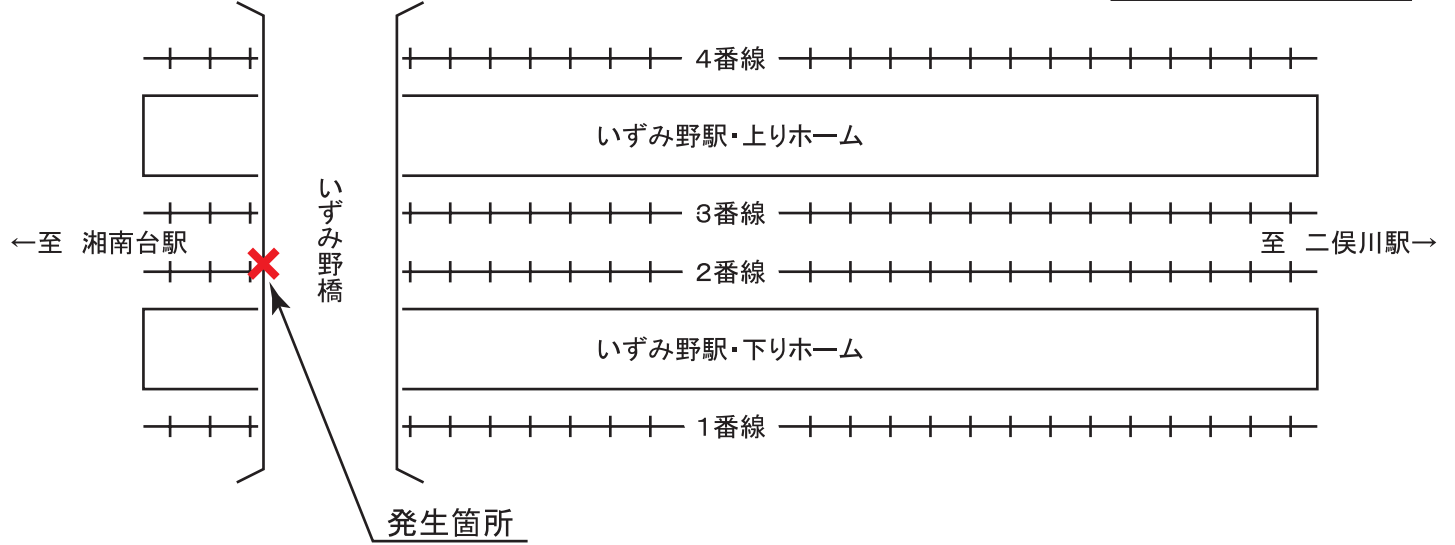
構造形式 : T型ポストテンション式桁橋

竣工 : 昭和51年5月



案内図

発生箇所略図



写真



剥落した箇所



剥落したコンクリート片